

## 地域資源創成学部地域資源創成学科 学校推薦型選抜・小論文サンプル問題

以下の文章は、西林克彦著『わかったつもり 読解力が見つからない本当の原因』（光文社新書、2005）の一部を抜粋・改変したものである。これを読んで、問に解答しなさい。

**この部分については、著作権保護の観点から公開しません。**

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

この部分については、著作権保護の観点から公開しません。

問1 「<sup>(1)</sup> 文章の部分間の緊密性が高まる」とありますが、この意味について、本文のねこの例を使い、120字以内で説明しなさい。その際、以下のキーワードをすべて用いなさい。  
キーワード：「子ねこ」、「お母さんねこ」、「表」

問2 本文における「適材適所」の意味について、本文のねこの例を用いて120字以内で説明しなさい。

問3 下線(2)は、太陰太陽暦において、どこに閏月を置くかを考えるための計算方法を説明している。には、その計算過程の数値が入る。 X に入る整数で解答しなさい。

問4 「<sup>(3)</sup> 『わかつたつもり』が、そこから先の探索活動を妨害する」とあるが、大学で勉強する上で、留意すべきことはなにか。本文に即して、あなたの考えを320字以内で説明しなさい。